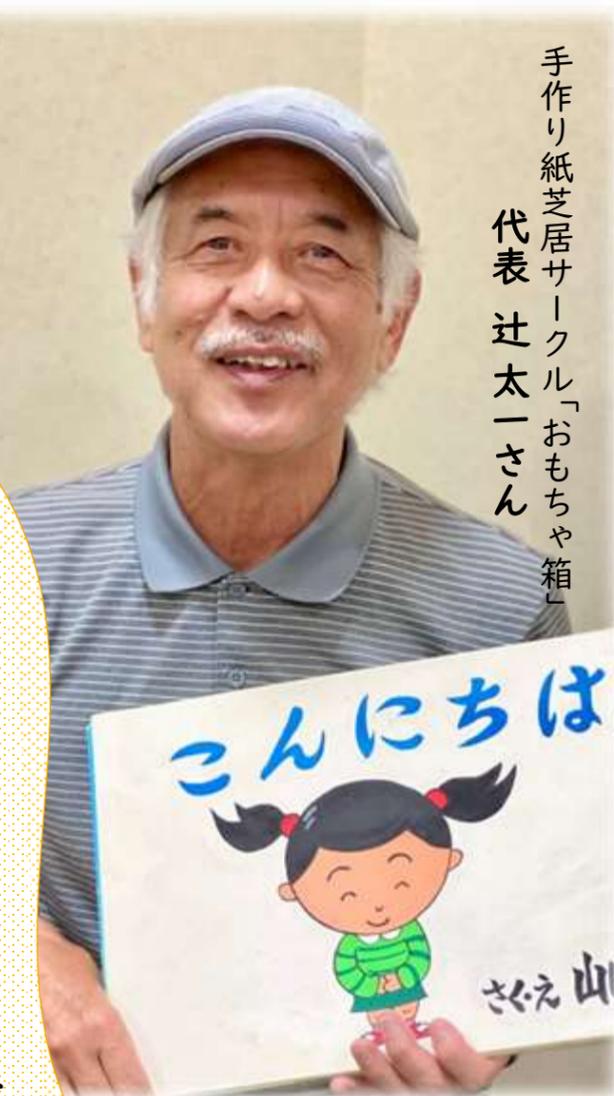
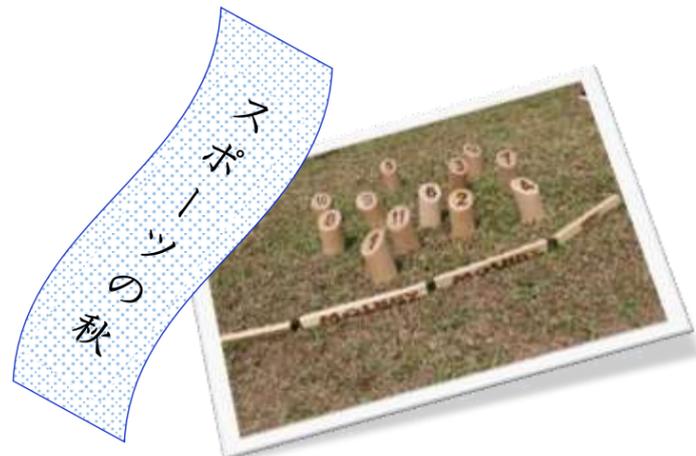


ほっとHOT通信



手作り紙芝居サークル「おもちゃ箱」
代表 辻太一さん

芸術の秋



モルックをご存じですか？

木の棒を投げて、ピンを倒すだけというシンプルな遊びです。ピンが1本倒れた時は、描かれた数字がそのまま得点に。複数の時は倒れたピンの合計本数が得点になり、50点ちょうど先取した方が勝ちという易しいルールです。激しい動きがないのでシニアにもオススメ。簡単な計算が必要なので、脳トレにもなりますよ♪



11月からは自治会や子供会などへの出張イベントも可能です！室内でもOK♪
詳しくは、高野まで
☎090-9049-6464

ハニーFM「教えて☆スターシニア」で神戸三田モルックの会の高野 毅さん
にモルックの魅力についてお話いただきました！
詳しくはこちら→



いきがい応援バンクを活用しませんか？

いきがい応援バンクは、「いきがい応援プラザ～HOT～」が運営する人材バンクです。豊富な経験の中で培ってこられた知識・技能を持つシニアとそれを必要とする団体・個人をつなげます！

登録者の紹介 part 2

ホームページには、他にもたくさんのシニアを紹介しています。気になるシニアを見つけて、HOTにご連絡ください♪



作田 善司 さん
マジックでボランティアをします！手品の後は、種明かしも。懐かしい歌、歌謡曲もお聞かせします。



ジョージ さん
英会話・ビジネス英語を楽しく学びませんか！歌・ギターでイベント出演もします♪



鈴木 英夫 さん
地域でのリスクマネジメントやパソコン・スマホ教室。オンラインでの開催も応じます。



田中 猛弘 さん
パソコンの選定からソフトの使い方までアドバイス。パソコン同好会の講師もしています。



辻 康弘 さん
各種スポーツ、レクリエーション活動のコーチをします。手話で教えることもできます。



永田 賢次 さん
お金をかけない自分流の簡単パソコン活用法を教えます。地域イベントの話題も豊富です。

登録者 随時募集中!!

あなたの経験・知識・技術を活かしませんか？
それを求めている人がきっといます！

発行・編集：いきがい応援プラザ～HOT～

三田市駅前町2-1 まちづくり協働センター（キッピーモール6階） Tel:079-559-6800

Fax:079-563-8001

メール:ikigai_ouen@city.sanda.lg.jp ホームページ:https://www.hot-sanda.com



21い高8-039A4

原点は子どもの頃に出会った紙芝居師

子どもの頃は、今のようにゲームは勿論なく、テレビも始めた時代。遊びといえば、川や公園で外遊びばかりでした。家の前に紙芝居師が来ると、親からももらった小銭を握りしめ、友達と見に行くのが楽しみでした。

紙芝居を作り始めたのは、会社員時代に懐かしさから受講した紙芝居講座がきっかけ。一緒に受講した仲間たちと、近所の神社で月に一度、手作り紙芝居の公演をするように。集まってくれた子ども達には型抜きや水あめを渡し、昔と同じようにワクワクしてもらえるようにしました。



粘土との出会いは衝撃でした！

紙粘土に出合って30年。出合いは友人宅にお邪魔したときに一目惚れした、なんとも美しい風合いの葡萄のティッシュケース。素材が紙粘土だと聞いて、ビックリ！持ってみると確かに軽い。まるで陶器のような質感と重厚感に驚きを隠せませんでした。先に紙粘土教室に通っていた友人の紹介で、迷うことなく紙粘土の世界へ。

教室には15年間通い、今では人に教えられるほどのスキルを身につけました。あの時一目惚れした葡萄のティッシュケース。今ではこうして、自分で作れるようになります。



最優秀受賞がきっかけで

30年ほど前、手作り紙芝居コンテストで最優秀賞をいただいたことが縁で、三田市立図書館から公演の依頼を受けました。その後、紙芝居講座の講師も務めるようになり、20年前に講座の卒業生たちと手作り紙芝居サークル「おもちゃ箱」を立ち上げました。以来メンバーと共に図書館や子育てサークル、イベントで定期的に公演を行っています。

子ども達の反応にドキドキ

子ども達とのやりとりは楽しいですね。対面で反応が見られるので毎回ドキドキ。嬉しいのは、話がウケた時、そういう時は、子ども達がドンドン話しかけてくれます。反対にウケなかった時は、(笑)。子どもは素直ですから。心がけているのは子どもと対等な立場で話すこと。楽しんでもらえるように、児童文学や童話を讀んだり、童謡を聞いたり、子ども達の間で流行っていることも調べています。



▲一枚一枚ニュアンスの違う花びらの色付けは丁寧に。

▼お人形は表情が命。納得いくまで、何度でも描き直します。



紙粘土の持つ魅力とは♪

ズバリ！紙粘土の魅力は”形も色も自由自在”という点。他の素材に比べ、軽くて柔らかいので、失敗しても何度でも作り直すことができ、自分の納得のいく作品に仕上げられるんですよ。色付けはアンティーク調の色合いがお気に入りなので、絵の具はそのままの原色は使わず、茶色や黒色など彩度を落とした色を混ぜ込むことで深みを出しています。

手作り紙芝居の魅力

絵の上手い下手は関係ない。講座でも、アドバイスはしますが、指導はしません。絵や話、語りも作り手の自分らしさを分らさずに出せるところが手作り紙芝居の良ところです。聞き手の反応を見ながら絵や話を追加でき、発展させていけるのも手作り紙芝居ならではの魅力です。



▲子ども達に人気のある話は、シリーズ化している作品もあります。

若い世代にも手作り紙芝居の輪が広がれば…

手作り紙芝居講座は、シニアだけでなく、小学生や親子で参加する人もいます。若い世代にも手作り紙芝居の楽しさが伝わり、活動の輪が広がっていかればいいなと思っています。

とにかく作品と向き合っている時は何も考えず、無心になれるところが最大の魅力。夢中になれることがあるって有り難いです。興味をお持ちの方がいらっしゃれば、ぜひ一緒に芸術の秋を楽しみましょうか？

問い合わせ先 ☎090-3264-14988 (吉田)



▲ひな人形や鯉のぼりなど、節句の飾りも。

▼鏡にデコレーションして華やかに。



▲季節ごとのお花にもいきいきとした生命力を。



「さんだくり南瓜」という品種は、見た目はハート型で果肉はオレンジ色。ホクホクとした食感とコクのある甘さが特徴です。完熟で収穫した後、追熟することで甘みが増し、晩秋まで楽しむことができます。

(出典元/三田市健康増進課)

かぼちゃのお月見だんご

- <材料>
かぼちゃと白玉粉を同量ずつ。※白の団子は白玉粉のみ。
- <作り方>
- ① かぼちゃの種とワタを取り、皮をむいておきます。
 - ② かぼちゃを柔らかくなるまで加熱し、つぶします。
 - ③ ボウルに白玉粉と②を入れて、水を少しずつ加えながら耳たぶくらいの固さになるまでこねます。
 - ④ 直径2センチほどに丸め、沸騰したお湯でゆでます。
 - ⑤ 浮かんできたらさらに2~3分ゆで、氷水で冷やします。
 - ⑥ 水気を切ったら、完成!! お好きなトッピングでどうぞ♪



マメ知識

黒大豆枝豆は、収穫時期により食味・色・形が変化していきます。(情報提供/パスカールさんだ一番館)

- | | | |
|--|---|--|
| <p>10月上旬~中旬</p> <p>きれいな緑色で、爽やかな味わいと柔らかい食感を楽しめます。</p>  | <p>10月中旬~下旬</p> <p>茶斑が出るものもありますが、味に深みが増し、実が大きくなります。</p>  | <p>10月下旬~11月上旬</p> <p>さやが黄色くなり熟さやと呼ばれます。甘みとコクが増し、もっちりとした食感と深い味わいが特徴です。</p>  |
|--|---|--|